

## さらなる進化を誓う収穫祭

11月23日の収穫祭には大勢の方にご来校いただきありがとうございました。天候にも恵まれたおかげで、昨年の8,000人を上回る約9,000人の皆さんに本校の教育活動や、生徒の活躍の場面と一緒に体験していただくなどして楽しんでいただきました。PTAの皆様も会長、副会長、理事の皆様を中心に模擬店にご参加いただき、うどん、豚丼、焼き鳥、綿菓子等を調理販売していただき、収穫祭を一緒に盛り上げていただきました。会長、副会長の皆さんを中心に準備が進められ、当日は引退された元PTA役員の方も複数応援に駆けつけてくださったようで、保護者の皆さんの繋がりや熱意に改めて感謝申し上げます。

体育館で行われた、『みんなの広場』に子どもさんと一緒に参加された方からは、「はじめは嫌がっていたけど、最後は帰りたくないといだし、なかなか帰ることができなかった」という感想や、「昨年初めてこの収穫祭に行こうと思い、学校の前まで車で来たのですが、人が多くてびっくりして、怖気づいてそのまま帰ったけど、今年は頑張ってみたらすんなり駐車できて感謝でした。でも本当に人が多くて賑やかですね」、「研究内容が以前に比べて充実しているように感じました、すごいですね」などの感想をお客さんから聞きました。ご年配の卒業生の方や、以前本校に勤めていた先生方…等々多くの皆さんに声をかけていただき、『松農愛』を感じることができました。

毎年行っているものに少しずつ工夫と改善を加え、生徒実行委員会を中心にさらにもっといいものを創っていかうと話し合い、実践しました。『収穫祭でのスマートフォン等のカメラ機能の使用』や『後夜祭の実施』など、生徒から出された提案の中には生徒と教員の協議を通して実現できなかったこともありますが、新たなことを実施するためにさまざまな視点から検討をしていくことの必要性を感じてくれたのではないかと思います。

このように多くの方々が収穫祭という命に感謝し、命のつながりを祝うイベントに参加していただき、生徒とともに本校の教育活動を支援していただいていることに心より”感謝”申し上げます。閉会式で家庭クラブ会長が話したように、来年は2年生、1年生を中心にさらにもっといいものになるよう進化することを期待しています。

